

一

褐色ダウナー男の娘メイドの嫌々性処理ご奉仕

2. 一章 プロローグ

3. (ノンノン)

4. 失礼します、今日からあなたの性処理係に任命された、メイドのルイです
5. 本日から、毎晩僕があなたの下の世話を致します
6. 一応言つておきますが、この性処理行為に恋愛的な感情は一切ありませんから
7. あなたのお父様、つまり僕の「主人様」にどうしてもとお願いされたので、しかたなく僕が不潔なあなたの下の世話をするのです、
8. どうせ、あなたが「主人様」に僕を性処理係に任命するようお願いしたのでしょうか
9. 一つ、疑問なんですが何故僕を性処理係に任命したのですか
10. うちの館には、可愛くて綺麗な女の子のメイドなんてたくさんいるでしょう
11. よりにもよつて、何故男の子の僕に性処理を・・・
12. は・・・男の子だからいい・・・？
13. 凄いですね、一言だけでこんなに鳥肌を立たせるなんて、ある意味才能ですよ
14. 同じ男である僕に性処理をされたいなんて、一ミリも理解できません
15. 少なくとも、僕は男のあなたに性処理をしたいとは一ミリも思つていませんから、
16. 男のチンポに奉仕するなんて考えただけでも気持ち悪い・・・
17. これから、毎晩行うあなたへの性処理は、「主人様」の命令により行われる、普段のメイドの業務と変わらない事務的な仕事として処理するので、あなたを射精させたらすぐ通常の仕事に戻りますから
18. なぜって、まさか気付いていないんですか？あなたの事が嫌いだからです
19. 僕だけじゃありませんよ、この屋敷のメイドは全員あなたの事が大嫌いです
20. おやか氣付いてなかつたなんて、幸せな人ですね
21. あなたのお父様は、皆、尊敬しています、使用者である僕たちにも平等に優しくしてくれださつて、本当の家族のように扱つてくださつている・・・
22. 身寄りのなかつた、孤児院にいた僕を使用人として働かてくれた、恩は一生忘れません
23. あの方の命令であれば、僕はどんな命令も絶対服従致します
24. ですが、息子のあなたは違う、不潔で、変態で、何よりメイドを見るあなたのいやらしい目、メイドを性のはけぐちとしか考えていない本当に最低な男・・・
25. 本当だつたら、あなたの下の世話なんてしんでも「めんなのですが、これは」「主人様」の命令、「主人様」の為にあなたの性処理係をするのです、あなたに一切の他意はないのですそのつもりで
26. それでは、あなたに費やす時間ももつたいないのや、やつやと性処理を始めてしまいます
- す
- 27.
- 28.

息子じやなかつたら、睡を吐きかけてやるといろでしたよ

53. ジゅるちゅじゅるじゅるちゅるじゅるじゅるじゅぞぞ

54. んぐっケホッケホッ、はあ本当に舐めて不快になる耳でした

55. もう、満足ですね、勃起してゐあなた汚いチンポにローション塗つてサクツと終わりにさせます

56. (ローションをかける音)

57. あなたのチンポがヌルヌルローションでてかつていて気持ち悪い

58. 手袋をしてても触るのを躊躇われるほど、醜悪で醜いチンポ・・・

59. ジ主様の命令でなければ、見るだけでも嫌なのですが、しようがない

60. さつさと手でしごいて終わりにしましょう

61. んつ熱い・・・手袋越しからでもあなたのチンポの熱さが伝わつてくる

62. 男の僕にチンポを触られて、興奮するなんて本当に頭がどうかしてゐんですね可哀想に

63. (手コキ音)

64. 悪いですが、僕はあなたを射精する為だけの機械の様なものなので、焦らしも何もなくさつさとイかせちやいますから

65. ちょっと手でしごいただけで、鬼頭から我慢汁が・・・いられてしまうの無いクソチンポですね、この手袋は廃棄処分決定です、あーあ

66. ハコキの速度はあなたがイキソウになつても緩めないですから、こんなチンポ触つてるだけでも不快なので、さつさとイッて下さい

67. ああ、イキソウになつたら教えてくださいね、万が一あなたの精子が僕にかかるたりでもしたら、最悪ですから

68. なかなかイかないですね、さつさとイッてくれません?あなたの相手に時間を浪費してゐ暇はないんです

69. は?乳首を舐めながら手コキしろ?

70. くそ・・僕が断れないのをいいことに、調子に乗つて・・・

71. 男の僕に乳首を舐めろなんて、どこまで変態なんだ・・・

72. ジゅるちゅるじゅるちゅるじゅるちゅう

73. 男の乳首を舐めながらチンポをしごくなんて、僕まで変態になつてしまつたみたいだクソ

74. ジゅるちゅるじゅるちゅるじゅるちゅる

75. チンポが膨張してきましたね、もうイきそうなんですね

76. チンポをしごく右手も疲れてきたんで、もうイつてください

77. は?ザーメンを僕の顔で受け止めろ?

78. あなた何を言つて・・・あなたの汚いザーメンを僕の顔で受け止めるなんてそんなこと・・・

79. ち・・わかつてますよ・・僕はメイドだからあなたの命令には逆らえない
80. ほらお望みどおり、僕の顔の目の前でチンポシコシコしますからかいつかといつく
ださい

81. な・・・そんな言葉いえるわけないでしょ・・・

82. く・・わかりました・・

83. あなたの特濃ザーメンを僕の顔にぶっかけてください、はいこれでいいですか

84. えへ、もっと感情を込めて・・?く・・いい加減に・・・つ・・・わかりましたよ・・

85. あなたの特濃ザーメンを僕の顔にぶっかけてください

86. はい、これで満足ですか

87. こんな無理やり言わせて、興奮するなんて悲しい人ですね

88. ああやつとあなたのチンポいきそうですね、ほらさつさといつてください

89. こんなあなたのチンポをしごいている暇はないんです

90. ほらイケ、イケ、あなたの望み通り僕の顔に射精してしまえ、変態

91. んつ、くつ・・・やつと射精しましたか、なんですか？その満足げな顔は自分のザーメンで僕の顔をぐちゃぐちゃにできて嬉しいですか？

92. 断れない相手に無理やり性処理させて満足なんて、むなしくならないんですか？あなたは

93. ゲホゲホ、あなたのザーメンひどい匂いですよ、腐った生ゴミの様な匂いです・・・

94. こんなものを顔に浴びせられてとても不快な気分です、熱くて、生臭くて、気持ち悪い

95. あなたのことば元々嫌いでしたが、今回の件で大嫌いになりました

96. それでは、射精も終わつた様なので僕は業務に戻ります

97. は？風呂に入らず、そのまま業務に戻れ？いい性格してますねあなた

98. 明日の夜までにあなたに何かあって、明日の性処理が無くなることを祈っていますよ

99.

100.

101. 1章

102. (ノンノン)

103. 失礼します、昨日に引き続き僕があなたの性処理をさせて頂きます

104. 昨日同様、事務的にさくっと射精させて、通常業務に戻らせていただきますので

105. もうやとチンポを出してください

106. 「・・・何度見ても気持ち悪いチンポですね、見てるだけでも不快ですので手でパパッと抜いてしまいましょう

107. 「・・・今日は手じゃなくて、口で奉仕しろ・・・?

108. あなたのチンポを男の僕が口に含め・・・ということですか?

109. んや、冗談にしても笑えないですね

110. あなたのその不潔なチンポを直接口に含んだりしたら、嘔吐してしまうかもしませんがそれでもいいですか?

111. 「・・・わかりましたよ

112. げほげほっ顔を近づけただけで、強烈なチンポの匂いが・・・絶対昨日風呂に入つてな

いでですね、本当不潔すぎる・・・

113. こんな汚い物を、僕に舐めさせて優越感に浸るんですね、そんなことでしか興奮を得られないなんて悲しい人

114. それじゃ、さつさと済ませちゃいましょう、あなたと長い時間一緒にいたくないので

115. ジュル・・・んつじゅるちゅじゅりゅじゅじゅ

116. はあ・・・僕の口の中があなたの臭いチンポの味広がつて気持ち悪い・・

117. ゆつと口の中に入れてたら、本当に吐いてしまったうなで、さつさとイッてくれ下さい

118. ジュルちゅるじゅるじゅるちゅるじゅるじゅる

119. はあ、それでも汚い・・・何日風呂に入らなかつたらこんな臭いチンポになるんですか?

120. は・・? カリ首のチンカスも舐めとつて綺麗にしろ・・・?

121. 流石に冗談ですよね、あなたのカリ首にこびりついてるチンカスなんて舐めとつたら病気になつてしましますよ

122. わかりましたよ・・・うわ・・カリ首にチンカスがびっしり・・もしかして僕に舐めとらせる為にわざと、チンポを洗つてなかつたんですか? 本当にクソ気持ち悪い人ですねあなたは

123. ジュルちゅじゅるじゅるじゅる、おえつ腐つたチーズみたいな味ですね・・・こんなの人間が舐めていい味じゃないですよ・・

124. ジュルちゅるずゅじゅるじゅぞぞぞぞ、んぶつ・えへえあ・・全部・・舐め取りましたよ・・・ほふ・・えあーーこれで満足ですか

125. は・・このチンカスを咀嚼して飲み込め・・・?

126. あなた・・いくら僕が逆らえないと本当にさせんんですけど

か・・・?このあなたの汚い腐つたチンカスを咀嚼して飲み込むなんて・・・

127. クソ・・・のことは一生忘れませんからね

128.ほら・・見てください僕の舌べろの上にのつてゐる、あなたの汚い大量のチンカス・・
129.う里メジヨリ、ニレニケヽ日傳ヒタツニテ次メニハミヽ

「おまえの口は、今度は噛み合って食らうぞ。」

131.あまりの気持ち悪さに咽せてしました

132.ぐわゆぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ

133. ルルルル

134. (さればゲツブ)

135. はあはあ・・おえつ・・飲み干しましたよあなたの汚いチンカス全部・

136. あなたのその満足げな表情、すぐくムカつきます。・・

137.自分の命令に逆らえない相手に、チンカスを無理やり飲ませて征服欲が満たされてい

卷之三

130 漢書

卷之三

ち悪い

ナツシノサルシノサルシノサルシノサル

え・? シツクスナイン・? 何を

145 美のチノボとおなじの口ごこちは、？？？美のチノボを（やがて）いふべきか？うな

た、変態通り越して異常者ですよ、頭大丈夫ですか？

146. 命令ならば、僕は従うしかないのですが

あなたたの目の前は僕のチンホがありまじよ。あとはあなたの女をな格にすれは

しゃしないですか

148. んつ・・・本当に僕のチンポを咥えた・・・口の中が生暖かくて気持ち悪い・・・ただでさも男の人こチンポしゃぶぶつれるなんて気持ちわるいのこ、よりこよつてあなたこ・・・

149. わかつてますよ僕もしやぶればいいんでしょう、あ

150. んぶつじゅるちゅるじゅるゆるじゅるじゅるじゅるじゅるじゅる

卷之三

152.じゅねちゅるじゅるちゅずゆじゅるちゅる

「んつ僕のチンポが美味しい？感想なんていわないでください気持ち悪い

154.はあもうせつせとイツてください

155.チンポをしゃぶるのも、しゃぶらせるのもただただ気持ち悪いんですよ

156.同時に射精・・?調子に乗らないでください、あなたのフェラなんかで僕がイクわけないでしよう、いくなら一人で勝手にイつてください

157.んぶつんぶつんぶつじゅるちゅるじゅるちゅるじゅる

158.イキそうなんですね、生憎ですが僕は全く気持ちよくないのでイキませんので一人でイツてください、ほら僕の口の中でいいのやれりやんイツてください、びゅーびゅー

159.んぶつつじゅるじゅるるんぶつ

160.はあ・・やつとイつてくれましたか、それにしても出しすぎですよ、あなたのくつさいザーメンが僕の口の中一杯で吐いてしまいそうです

161.ティツシユはないですか、口の中のザーメンをいち早く捨ててしまいたいのですが

162.は・・?のまま咀嚼して飲み込め?それは流石に無理ですよ、こんなにドロドロした、くつさい液体飲み込めるわけないじゃないですか

163.僕が射精しなかつたことを根に持っているんですね、本当に性格が悪い

164.どうせあなたが命令を撤回なんてしないでしようし、もう諦めましたよ

165.それでは、飲みますねあなたのくつさい大量のザーメン、あなたは精々自分のザーメンが飲み込まれているところをみて興奮していればいいですよ

166.ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ

167.ぐくぐくぐくぐく

168.げえええ

169.うつおえつえつおえつ

170.ほおお・・・本当に吐いてしまいそうでしたよ・・危なかつた

171.喉の奥まであなたのくつさいザーメンがこびりついて、僕の息まであなたのザーメンの匂いがして、本当に最悪の気分です

172.男の僕にザーメンを飲ませて興奮しましたか?それは良かったです

173.僕はあなたにチンポをしゃぶられてただただ気持ち悪かったですけどね

174.それでは、僕は業務に戻りますね、お疲れ様でした

175.歯磨きをしないでそのまま業務にもどれ・・?

176.昨日に引き続ぎまたですか

177.どーせ業務中に僕が口からあなたのザーメンの匂いを発せやして

178.僕があなたの所有物だと周りの人たちに思わせたいんですね?、それで僕を辱めたいんですよね?

179.生憎ですが、僕はそんなことじや全く動じませんので、それでは命令通りそのまま歯磨きせずに業務に戻ります、お疲れ様でした

180.二章

181.（ノンノン）

182.失礼しますいんばんは、今日は気分が悪いのでいつも以上にやわらかと射精させて業務に戻らせて頂きます

183.なぜ気分がわるいのかですって？白々しい、あなたの不潔なチンカスと、ザーメンを大量に飲んでからに決まっているでしょ

184.僕の体の内側からあなたにくつさりザーメンの匂いが充満していて、今日の業務は全然集中できなかつたんですよ

185.なので、あなたのそのチンポをさういぢん射精させて、残つてゐる業務を型付けにいかなければならぬんですよ、あなたと違つて忙しいんです僕は

186.なんですか、その顔は・・今日は僕に一体何をさせるつもりなんですか・・・

187.は・・？ケツの穴を舐めろ・・？僕が、あなたの尻のアナを舐めるつてことですか・・？

188.本当によくそんな気持ち悪いことが思いつきますね

189.ただでさえ不潔なあなたのアナルを舐めるなんて、想像しただけで鳥肌が立つてしまひました

190.わかつてますよ、僕はただの使用人ですから、どんな命令でも従わざるを得ません

191.それが、あなたみたいなど変態の命令であつても

192.それでは、さつさと股を開いてあなたの不潔なアナルを見せてください

193.あなたの望み通り、僕の舌で舐めますから

194.その前にチンポにローションを塗つておきますね

195.どの道射精しないとあなたは満足しないでしようから、アナル舐めながら手コキするのでも早くイつてください

196.射精したら、僕はすぐ業務に戻るので

197.それでは、まずはあなたのチンポにローションを垂らしていきますね

198.（ローションの音）

199.何度もきもちわるいチンポですね、同じ男とは思えません

200.はやくアナルを舐めろ？節操が無いですね、少しの我慢もできないんですかあなたは

201.わかりましたよ、それではアナルを舐めますので、股を開いてください

202.ううひどい匂いですね、チンポとはまた違つた不快な匂い・・息をしただけで咽せてし

まつ様な、公衆便所の様な悪臭

203.よくこんな不潔なアナルで平然と日常生活を送りますね、僕だったらとても真似できませんよ

204.わかつてますよ、今からその不潔なアナルを僕が舐めて綺麗にするんですよ

205.チンポを手でじいかれながら、アナルを舐められるなんて変態のあなたからしたらたまらないプレイでしょうが、僕は最悪の気分なのでさつさと射精して満足してくださいね

206. (手口キ音)

207. うね、もうチンポガチガチじや無いですか、気持ち悪い

208. 我慢汁めだらだら垂らして、僕にアナルナメられるの想像して興奮してるんですか？
かみわわるこ

209. お願いですか、そのまま射精してくれませんかね？あなたの不潔なアナルを舐める

の想像しただけで吐きそうなんです

210. わかりましたよ、それではあなたのアナル、チンポをしゃがながら舐めていきますね
211. へ・・

212. 顔を近づけただけで、鼻につんとくる刺激臭・・本当にこれ舐めるのですね

213. ひきる、じゅぬわきるじゅる

214. へへげほげほつ不味い・・ゲロみたこな味だ・・こんなのがひん舐めやせんれたら頭が
おかしくなつてしまいそうです

215. じきるぢきるじきるぢきるじきるぢきる

216. へへつはあはあ・・・あからさまにチンポ硬くして・・僕にアナル舐めさせて興奮して
ねんですね、最低な人・・・

217. (アナル舐めながら)

218. ふぐるのじゅるはあほふ、かへりと射精していくださご、ふぐるのじゅるわきはああなたの
アナル僕の涎まみれでぐわぬくちよで気持ち悪いでやぶよじゅるわきじゅる

219. はあはあ、中々射精しませんね、この不潔チンポは・・・

220. べ、舌をアナルの中に入れて、アナルの中の隅々まで舌で綺麗にしら・・?

221. 何を意言つてるんですか、あなたは、アナルの表面を舐めるだけでも臭くて限界なのに、
アナルの中に舌を入れるなんてそんな気持ち悪いいじりやねわけ・・

222. へ・・命令ですね、わかりましたよ

223. それでは舌をアナルの中に入れるので、アナルの力を抜いてください

224. 男の僕が男の尻を舐めるなんて、こんないと・・あなた・・こつが絶対後悔させてやり
ますからね

225. へへ、じきるぢきるぢきるぢきるぢきるじゅる

226. おべつえつげホゲホアナルの表面よりも味が濃くて気持ちが悪い・・・

227. 僕の口いつぱいに、あなたのゲロの様なアナルの味が広がって・・・早くトイレにかけ
こみたい気分ですね

228. あなたは気持ちよわやうですね、アナルに男の舌入れられて感じるのは、じへこよう
もない変態ですね

229. でも、あなたのチンポめういわせうですね、最後にめう一回だけ、アナル舐めるので

230. やれやれのせと射精していくださご、こやまくよ

231. じきるぢきるぢきるぢきるぢきる、ほらいつてください、我慢とかしないでいいで
すから、じきるぢきるぢきるぢきるぢきる、せんじゅーじゅーじきるぢきる

232. んへ、はあーはあーやつと射精しましたね、いひゅよりやーめんが多い、アナルナメられで興奮したんですね、きもちわるい

233. それでは、今晚の性処理は終わりましたので、僕は通常業務に戻ります

234. わかってますよ、風呂に入らず、そのまま通常業務にむじればいいのでしょうか

235. 本当に悪趣味な変態ですねあなたは

236. それでは・・・また明日

237.

238. 四章

239. (ノヽロヽ)

240. 失礼します、一体今日はどんな風のやがまわしだすか

241. ノヽのメイド服ではなく、ノヽの衣装を着てこいだなんて・・・

242. 乳首もアナルも丸見えのエロ衣装・・殆ど紐のよくなノヽの情婦が着るよくな衣装を僕に着させて・・・男の僕にこんなエロ衣装を着させて、樂しいですか？

243. ノヽまでも、変態ですねあなたは、こんなエロ衣装を着させて一体僕に何をやせるつむりですか？まあ大体察しはつきますが

244. エナタのチンポを僕のアナルに入れる？やつぱりですか・・そんな予感はしていたのですが、おやか本当にそんなこと・・・

245. 男回士でsexなんて気が触れてふねふしか思えません、そんな異常ないことをよりにてあなたとなんて・・・考えただけで鳥肌が立ちます

246. わかつてこますよ、命令ならば使用人の僕は従うしかありません、たとえそれがどんなに異常な要求であつても

247. だから、あなたの不潔なそのチンポを僕のアナルにいれても僕は逆らひういとはできません

248. 行為をする前に、アナルを洗浄しないといけないので、トイレで浣腸をしてきます

249. パ、あなたが僕に浣腸を・・?く、あなたに浣腸をさせられるなんて、屈辱的な・・

250. わかりましたよ、やつやとお願ひしますね

251. ノヽの容器を、僕のアナルに差し込んで、中の液体を僕のアナルの中に注入するだけです

252. パハ、四つん這いになりましたのでさつさと入れてください、こんな恥ずかしいボーズ

であなたにアナルをまじまじ見られていいだけで不快ですので

253. ノヽべつはあはあ、アナルに液体を注入されているこの感覚・・・異物が入り込んでいくような・・・ああわわるい・・・

254. 全部、アナルにはこりましたか？それでは、トイレで排泄してやります・・

255. パ、限界までノヽで我慢しろ？く・・排泄を我慢する僕を間近で見物して悦に浸るとい

うわけですか、なんて悪趣味な

256. ハハ・・お腹がぐるぐるして、下痢のみたいになつてしましました

257. ハハ、お腹の中がゴロゴロなつていて、少しお尻の力を緩めたら勢いよく排泄してしま

じやうです

258. ノヽそろ、本当にトイレに行かないといけないと・・・大変ことに・・・く・・わかりましたよ・・

259. ノヽ仕人様・・お願いです・・僕をトイレに行く許可をください・・ませ

260. ありがとうございます・・

261. (バタン ドアが閉まる音)

262. (トイレの音)

263. (時間が立つて ドアが開く音)

264. ん…限界まで排泄を我慢させるなんて、何を考えてるんですかあなたは

265. ねん少しで本当に漏れていたといひましたよ…

266. お陰様で、僕のアナルは綺麗に洗浄されましたので、あとはあなたの好きなように煮るなり焼くなり好きにしてください

267. 僕があなたのチンポの上に跨つて、腰をやれ?

268. 自分はまったく動かず、僕に腰を振らせてセックスやせるなんて、ここの身分ですね

269. いいせ僕があなたのチンポをいれて一生懸命腰を振つて、姿をみて楽しみたいのでもしょう、浅ましいあなたの考えてくることなんでお見通しですよ

270. やれでは、さっさと済ませたひのや早速始めてしまいます、アナルとあなたのチンポにローションを塗つて…

271. (ローション塗る音)

272. はふ、では入れますね、淡淡としますが、業務的なのが気になりますか? も実際業務ですので

273. 恋人同士のようなセックスなんて期待しないでください、使用人とのsexなんて全自動のオナホールを使って、るようなものだと思つてください

274. 僕はただ、あなたを射精させる為だけの道具、あなたに対する愛情なんて一ミリもないのですから当然でしょ…

275. たので、やつさと射精してくださいね

276. それでは、僕のアナルにあなたのチンポを挿入します

277. ん…入つた…浣腸をされた時の数倍の異物感…

278. ん…まるで排泄をしているかのような違和感…気持ち悪い…

279. 男の僕の尻にチンポを入れて気持ちいいですか? いいまだ変態なんですかあなたは

280. 僕はただただ不快なだけですけどね

281. それでは、動きますのやわらかと気持ちよくなつて射精してください

282. (ゆっくりめなピストン音)

283. ん…つぐつ…あなたのチンポが出たり入つたり…おぬで本当に排泄をしてるような感覚です…

284. 初めてに決まつて、僕のアナルが広げられてるよこの感覚、とても不快でしょ…

285. あなたのチンポによつて僕のアナルが書き換えられてるよ…あなたみたいな不潔で低俗な人間に…

287. ん…ぐつはあはあ、いきなり腰を突き上げないでください発情してるんですか? まるで犬ですね、んうつ…奥を突かれると…身体全身の力が抜けてしまうような、鈍い快感がお腹の下あたりにズンズン響く…

288. 気持ちいいわけないでしょ、ただ、不思議な感覚つてだけです

289.男の僕がチンポをいれられて気持ちいいなんてことそんな変態みたいなことあるわけ

卷之二

290・僕のチンポから我慢汁か・・・・?」・これはアナルにチンポをいれられたことによる生理現象です

292. ほん、くだらながりかいつていらないでもうおと射精していくだが

ここがところで体力を保てていられないんで

305 美の作品が氣持ういい、ジヤー、ナーナ、パジ、影裏、ニ、思ふ荒、ばら、の、アーヴィング

296 まああなたがいきそうでも、
羨は要を辰るのを暖めませんナゾね

298. また奥・・・つそこ突かれると、腰に力が・・入らなくなる・・

299. 僕をいかせたいんですか？ チンポも触られてないのに、いくわけないじゃないですか

300. アナルを突かれただけで射精するなんて、そんな変態みたいな事ありえないです。おめ

てかい脳内で

卷之三

42

で
す
か
・
・

304. お腹の下をズンズンと突かれると、チンポから勝手に液が・・・

305. もう・・いい加減に・・つイツてくださいつ

306. ほら、あなたの低俗なサーメンを僕のアナルに情けなく射精してください

307. 命令に逆らえない、男の娘メイドアナルをオナホ代わりにびゅーびゅー射精すればいいじゃないですか

308. (近づく
右)

309. ほらびゅーびゅーびゅー

313 バ・・・バーニーはサミーの手に付請するんですか・・・まるで小更迭だ、ひバユルバ

ルビユルと・・・僕は便器じやないんですよ・・・つ

314. ああ・ん、僕のチンホから透明な液体が勝手に・・おしこみたいに出てる・・どう

315. これが、ドライオーガズム・・？ そんなことあるわけないでしょう、あなたのチンポな

んかで僕がオーガズムに達するなんて、そんな変態で屈辱的ないと

316. んうっ、くそ・・・早く・・・止まつて・・・

317. これは・・・ただの小便・・・肛門に中出しされて、びっくりして粗相をしてしまつただけです

318. 射精が終わったようですので、僕は通常業務に戻らせていただきますね

319. く・・腰に力が入らない・・・

320. 最後に、僕の肛門の中に入っている、ザーメンをひりだしてからいけ?
321. 最後の最後まで、あなたはきもちわるい要求ばかり・・・

322. く・わかりましたよ、

323. んぐつうんうんつうつはあはあ

324. はこ・・あなたの不潔なザーメン全部ひりだしてあげましたよ、これで満足ですか

325. そうですか、それは良かつたですね

326. それでは、僕は業務に・・んつ戻ります

327. また明日よろしくお願ひします

328. ハピローグ

329. (ノンノン)

330. 失礼します、今晚の性処理に伺いました

331. 早くもので、もう一ヶ月ですか

332. 一ヶ月たつても、僕はあなたの方が大嫌いのままですけどね

333. 不潔で変態で、毎日無茶なプレイを逆らえない僕に要求して

334. やるあなたを好きになるわけないでしょ、馬鹿なんですか？

335. もまあ・・あなたのことは大嫌いでも、あなたのチンポだけは別かもしませんね

336. それでは、今日も僕のこの男の娘アナルであなたのその不潔なチンポをしゃべってあげます

337. 今日は、通常業務のほうは全部終わらせてきたので・・

338. まあ・・ある程度の時間は変態なあなたの性処理に付き合ってあげますよ

339. それでは・・んつ今日おやつやとたくさん中に射精してくださいね・・

340. (右 近づく)

341. 変態じ主様・・

